

答弁指定事項進捗状況調書

平成30年6月	議員名	辻浦 義浩		
	担当部	経済環境部	担当課	農務課
質問年月日	平成30年6月22日			
質問事項	農業振興について			
<p>【質問要旨】</p> <p>冬野菜産地化事業は、平成30年度で終了する。ハウス等に対する補助金は、生産者が4分の1、農協が2分の1、市が2分の1の負担になっているが、今後の新規就農者への支援について、どのように考えているのか。</p>				
<p>【答弁要旨】 【答弁者：市長】</p> <p>冬野菜の産地化は終わるが、私の希望としては新規就農者を支援するような今の延長みたいなものをしていきたい。新年度以降も特に新規就農者に対しては支援をしながら、どんどん呼び寄せていきたいと考えている。</p>				
【対応・進捗状況】	対応済 (平成30年12月13日)	対応中	検討中	実施不可
<p>■平成30年12月13日現在</p> <p>本市で新規就農を目指す研修生の独立に向け、研修中の生活支援や住宅支援のほか営農開始時に必要な園芸施設の設置に係る支援を行っていく考えであり、次年度予算において必要経費を要求しているところです。</p> <p>引き続き、本市農業の将来を担う志の高い就農希望者の獲得に向けて、関係機関と連携しながら、誘致活動をはじめ円滑かつ安心して営農が開始できるよう取り組みを進めて参ります。</p>				

答弁指定事項進捗状況調書

平成30年6月	議員名	小久保 重孝		
	担当部	経済環境部	担当課	環境衛生課
質問年月日	平成30年6月21日			
質問事項	環境問題への取り組みについて			
<p>【質問要旨】 環境審議会のメンバーには、学校の先生のOBや団体などで環境に精通している人を選任すべきではないか。</p>				
<p>【答弁要旨】 【答弁者：経済環境部長】 専門家ではない部分もあるので、議論する中では、参考として専門の先生にご意見を願いますとか、メンバーについても学校の先生のOBとか各団体の中でも環境等に見識のある方に願いますとかはできるかなと思っている。</p>				
【対応・進捗状況】	対応済 (平成2年10月1日)	対応中	検討中	実施不可
<p>■令和2年10月1日現在</p> <p>令和2年度委員改選に当たり人選を検討いたしましたが、当審議会は、伊達市環境基本計画を軸とした、市民目線での意見交換及び審議を主眼としていることから、環境に精通した方の選任は行わないことといたしました。</p> <p>なお、今後、専門性の高い特別な事項を調査及び審議する必要性が生じた際には、都度その分野に精通した方を委員に選任するとともに、改選の都度、男女比率や年齢構成等を含め、適切な人材の選任及び登用に努めて参ります。</p>				

答弁指定事項進捗状況調書

平成30年6月	議員名	小久保 重孝			
	担当部	経済環境部	担当課	環境衛生課	
質問年月日	平成30年6月21日				
質問事項	環境問題への取り組みについて				
<p>【質問要旨】</p> <p>低レベルの放射性金属（クリアランス金属）の再利用実証実験のような環境問題に影響のある案件については、室蘭市、登別市と情報共有をして、住民に情報を伝えてほしいが、どのようなことができるのか。</p>					
<p>【答弁要旨】 【答弁者：市長・経済環境部長】</p> <p>市長・・・3市が情報を連携して共有するということは何より大事だ。事業者においては全てのデータについてある程度公表するというのも我々は監視する必要があると考えている。</p> <p>経済環境部長・・・3市でどのように対応していくか詰めて、西胆振全体で情報の共有や対応をしていかなければならないと考えている。</p>					
【対応・進捗状況】	<input checked="" type="checkbox"/> 対応済	(平成2年10月1日)	<input type="checkbox"/> 対応中	<input type="checkbox"/> 検討中	<input type="checkbox"/> 実施不可
<p>■令和2年10月1日現在</p> <p>本年9月に、室蘭市及び登別市とクリアランス金属事業等に係る情報交換及び今後の情報共有等についての協議を行いました。</p> <p>基本的に、環境分野に関しては、胆振西部3市3町において、西いぶり広域連合関連、その他各種会議等を通じ、顔の見える関係性が構築されており、これまでも、環境分野に関し適宜情報交換、情報共有等をしておりますが、今後とも、環境問題等事例に応じて連携した対応が行えるよう情報交換及び情報共有をして参ります。</p>					

答弁指定事項進捗状況調書

平成30年6月	議員名	小久保 重孝		
	担当部	総務部	担当課	職員法制課
質問年月日	平成30年6月21日			
質問事項	指定管理者制度と人材育成について			
<p>【質問要旨】</p> <p>公募選定委員に社会保険労務士などを入れることでワーキングプアをつくらない選定につながるのではないかと。指定管理にあってもしっかりとした雇用環境を整えていかなければ、働いている人が夢を持ってない。結果として煮詰まって、生産性も上がらない。大きなテーマではあるが、こうした問題に取り組むべきではないか。</p>				
<p>【答弁要旨】 【答弁者：市長】</p> <p>私は効率化を図ることによって夢を与えられると考えている。今は働く人の質を上げて、収入を高くすることが非常に重要で、働く人にとって好ましいまちになれるようにするという問題は非常に重要な問題と認識している。</p>				
【対応・進捗状況】	対応済 (平成30年12月13日)	対応中	検討中	実施不可
<p>■平成30年12月13日現在</p> <p>指定管理制度は、公の施設の設置目的を効果的に達成するための制度であることから、候補者の選定に際しては、雇用環境の整備のほか、住民の平等利用の確保や施設の効果的かつ効率的な運営、管理経費の縮減などを総合的に勘案して選定する必要があります。</p> <p>このため、選定委員には市職員だけでなく、当該施設の性格や機能等に精通している利用者や地域自治会などから推薦された市民になっていただいております。選定に最も適した方々であると考えますことから、現状の体制を基本に選考して参ります。</p> <p>また、指定管理者の雇用環境の整備も重要な項目であると認識しておりますことから、毎年度実施しております指定管理者の実績評価においても、チェック機能をより強化して参ります。</p>				

答弁指定事項進捗状況調書

平成30年6月	議員名	洞口 雅章		
	担当部	企画財政部	担当課	企画課
質問年月日	平成30年6月21日			
質問事項	市民参加とシチズンシップ教育について			
<p>【質問要旨】 これからは、政策の計画段階からの市民参加を検討していかなければならないと思う。</p>				
<p>【答弁要旨】 【答弁者：市長】 いろいろなものに市民が参加していただくためには、何かを決めてから意見を聞くのではなくて、何かを決める前に皆さんの意見を聞く。特にワークショップは有効と思っている。何がどうするかというのは別としても、そういう手法というものをこれから対応していかなければ市民参加はなかなかおぼつかないというふうに思っている。</p>				
【対応・進捗状況】	対応済 (平成元年9月10日)	対応中	検討中	実施不可
<p>■令和2年10月21日現在</p> <p>公園整備に係るワークショップなどを実施しており、市民とともに考える機会を設けております。</p> <p>今後につきましても、職員に対し研修をとおしてワークショップを始め積極的な市民の参加を促すよう努めて参ります。</p>				